

安威川ダムの付替道路(茨木亀岡線 茨木摂津線)を 供用開始しました。

府道茨木亀岡線は、大阪府(茨木市)と京都府(亀岡市)を結ぶ重要な道路であり、また、府道茨木摂津線は茨木市大字車作と摂津市千里丘を結ぶ主要な道路です。これらの道路の一部が安威川ダムの建設に伴い水没するため、その機能代替としてダム湖予定地を迂回する道路として付替工事を進めてまいりました。

付替道路府道茨木亀岡線は、彩都地区内に建設中の都市計画道路茨木箕面丘陵線と新名神高速道路のアクセス道路となる都市計画道路大岩線に接続することが計画されている重要な道路であるため、将来計画では4車線(片側2車線)としていますが、ダムの生活再建対策事業として暫定2車線(片側1車線)として整備を進め、平成22年9月25日に供用開始しました。



あいロードウォーキング実施。参加者1000名突破!

平成22年9月20日(月・祝)午後、付替道路の供用開始に先立ち、安威川ダム付替道路開通記念ウォーキング実行委員会主催による開通記念イベントとして数多くの団体の協賛を得て、「あいロードウォーキング」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、1032名の方々に供用開始前の付替道路上でのウォーキングや各種イベントにご参加していただきました。



安威川ダム付替道路完成式典を開催しました。

平成22年9月25日(土)午前、安威川ダム付替道路完成式典を開催し、来賓の方々にテープカット、くす玉割り、通り初めを行っていただき、同日午後、付替道路全線5.4kmを供用開始しました。